

帰宅困難者対策 経営トップセミナー

2025

日時

3月16日(月)

場所

大阪市中央公会堂
大会議室

14:00~(1時間半程度)

(会場&オンライン開催)

プログラム

- 開会あいさつ
- 講演

一斉帰宅抑制と企業の社会的責任

工学院大学 建築学部 まちづくり学科 教授
防災・減災教育センター 所長

村上 正浩 氏



14:05

?

60分

専門は都市防災、建築防災。
災害発生時等の帰宅困難者等対策検討委員（内閣府）、建築会社における災害時の事業継続力認定評価部会評価委員（国土交通省関東地方整備局防災室）、日本災害情報学会広報委員会委員、新宿駅周辺防災対策協議会幹事などに携わる。
著書に『逃げないですむ建物とまちをつくる』（技報堂出版）（共著）など。

阪神・淡路大震災で被災した経験を持つ 鉄道事業者としての役割

阪神電気鉄道株式会社 都市交通事業本部
都市交通計画部 安全・防災担当 課長

大西 達也 氏



15:05

?

30分

鉄道部門に約44年従事し、駅助役時代に阪神・淡路大震災を経験。2024年4月1日開設の安全啓発施設「安全繫心室^{あんぜんけいしんしつ}」の創設に携わる。
現在、未来へ語り繋ぐ研修の場「安全繫心室」において、災害と初動対応など数々の体験を後進へ語り継ぐ。